

コロナ禍と物価高騰で、多くの医療・介護事業が継続の危機に追い込まれています。病棟閉鎖や介護事業所の倒産など、地域医療の崩壊、介護崩壊に歯止めをかけなければなりません。

国の責任で、公費によるケア労働者の大幅賃上げと人員増を実現し、やりがいのある職場を取り戻しましょう。大軍拡・大企業奉仕のために社会保障費を削り、世代間の対立をあおり、国民に負担増と自己責任を押しつける自民党政治と真正面から対決してがんばります。

倉林明子



ケア労働者に物価高に負けない賃金を

軍事費削って医療・介護・福祉にまわせ！

- 医療費負担増をやめさせ、負担軽減を
- 保険証の廃止、マイナ保険証強制は撤回を
- 国の責任でケア労働者の大幅賃上げ、人員増を
- 引き下げた訪問介護報酬を元に戻し、介護報酬の底上げを
- 介護の事業所が消失の危機にある自治体に国費で財政支援を
- 医療機関が物価高騰や人件費増に対応できるよう公的支援、診療報酬の臨時改定も実施を

日本共産党
参議院議員

京都選挙区

倉林明子

Activity Report
医療・介護 Ver



はたやま和也
元衆議院議員



小池晃
参議院議員



井上さとし
参議院議員



山下よしき
参議院議員



白川よう子
元香川県議

比例は日本共産党

いのちを守る 徹底追及

地域医療崩壊ストップ！

コロナ禍後、医療機関の経営が急速に悪化。賃上げどころか、ボーナスカット、賃下げまでおこる事態に、離職がとまらず、人手不足が常態化しています。

病院への支援と引き換えに病床削減を迫り、地域医療を崩壊させると政府を批判。医療機関への直接支援を求めました。「医療福祉の現場に物価高に負けない賃上げが全然届いていない」と、公費投入とあわせて報酬の緊急再改定を求めました。

介護崩壊ストップ！

ヘルパー不足と報酬引き下げによる経営悪化で、事業所の撤退・倒産が続出、介護崩壊の危機に直面しています。訪問介護の基本報酬引き下げは、ヘルパーに屈辱的だと批判。「このままでは在宅介護は持たない」と再改定を迫りました。

利用者2割負担の対象拡大は「高齢者に命を削れと言うもの」と撤回を要求しました。

コロナ禍からいのちを守る

- ・検査 / 大規模集中的な PCR 検査、高齢者施設等での検査拡充。
- ・医療提供体制 / 医療機関への損失補てん、コロナ対応融資の償還免除を要求。
- ・「留め置き死」 / 入院できずに多くの死者が出たと批判。原則入院、ケアが可能な療養施設要求。
- ・ケア労働者 / 特別手当の支給を要求。保健所職員の残業を追及、過労死を生まない対策を要求。

高額療養費の上限引き上げ 撤回求める

高額療養費の上限引き上げは、がん患者、難病患者などから、「治療を諦めるしかない」と抗議の声があがっています。負担能力のない世帯に負担を求めることは容認できないと批判しました。

看護学生の学びの保障を

「週3日、一日6時間のバイト」などの実態を示し、高学費、生活苦で看護師をあきらめなくてもいいように、経済負担を軽減するため、国の責任で支援するよう求めました。

いのちを守る保険証をなくすな

マイナ保険証の強制を批判、保険証廃止の撤回を要求。資格確認書をすべての被保険者に発行するよう求めました。



参議院議員 京都選挙区

日本共産党
倉林明子

2025年 号外

国会事務所

東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 1021 号室
TEL : 03-6550-1021 FAX : 03-6551-1021

京都事務所

京都市中京区丸太町新町角大炊町 186
TEL : 075-231-5198 FAX : 075-241-3802

X (旧 Twitter)

ホームページ

Instagram

